2023年度
 分野
 基本政策
 政策
 予算費目
 所属コード

 03
 02
 02
 01
 000605000

(担当課) (責任者) (基準日) 市民生活課 大城 秀寛 2023.7.1

政策シート 政策名

02 市民安全の確保

予算費目名 01 市民生活費

1基本情報

(1) 総合計画体系

分野

03 安全·安心·快適

理想の姿 (30年後)

◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

政策の柱 (10年後) ◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。

◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策

02 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

(2) 政策の概要(当年度(2023年度)実施内容)

繁華街を安心して通行し、利用することができる快適な生活環境の確保を図るため、指導員を配置し、客引き行為等の禁止区域内の巡回・指導等を行う

市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築するため、空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し改善指導等を行うとともに、啓発活動や解体補助金の交付により、空家等の発生の予防を図る

市民相談、交通事故相談及び弁護士による無料法律相談を実施し、市民の悩み事解決への方向付けを図る

犯罪被害に遭われた市民等に対し、被害の早期回復を支援する

浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備する

暴力追放市民協力会を支援することにより、市内からあらゆる暴力を追放し、犯罪のない明るく住みよい市民生活の確立を目指す

(3) 関連するSDGsのゴール

⑪都市	16平和	⑪実施手段				

2 政策コストの状況(千円)	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	116,951	135,530	137,421	146,488	166,342	
決算	108,712	120,236	103,257	141,832		
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	70,200	82,800	87,800	89,100	89,200	
年間経費(予算又は決算+A+B)	178,912	203,036	191,057	230,932	255,542	

3 政策指標の状況

		_						
政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
客引き行為等の禁止区域内で客引き行為等を	ı	目標	-	30	30	25	25	25
する者の人数		実績	50	13	11	10		
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2022年度)政策評価

(1) 前年度(2022年度)実施内容

客引き行為等の禁止等に関する条例に基づき、客引き行為等禁止区域内における指導を開始した 空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し厳正な改善指導等を行うとともに、宅建協会や司法書士協会などの 関係団体と協力して空き家ワンストップ相談会を開催したほか、空き家解体補助金の交付により空家等の発生の予防を図った

市民相談、交通事故相談及び弁護士による無料法律相談を実施し、市民の悩み事解決への方向付けを図った 浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備した

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<mark><進捗></mark> 計画通り

空家等対策計画に基づき、空き家ワンストップ相談会を開催したほか、空き家解体補助金の交付により空家等の発生の予防を図った。また、所有者等を確知できない管理不適切な空家等に対し略式代執行を行った 浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、道路改良工事の施工及び消防団車両の更新を行うことにより、基地周辺住民の住環境を整備した

 2023年度
 分野
 基本政策
 政策
 予算費目
 所属コード

 03
 02
 02
 01
 000605000

(担当課) (責任者) (基準日) 市民生活課 大城 秀寛 2023.7.1

◇政策実現のために実施する事業一覧

マ以	策実現のために実施する事				コスト	事業費		人	エ		報酬
	事業名	合戦略	主要事業	完了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	(千円)
1	市民安全対策事業	0	0		23,528	2,946	1.8			3.0	
2	空家対策事業	0	0		26,711	18,673	1.5				
3	犯罪被害者等支援事業	_	0		3,407	7,901	0.2	0.5			
4	市民相談、弁護士法律相談 事業	_	0		39,844	3,381	1.3	1.5		8.5	
5	基地周辺整備事業	_	0		121,350	111,802	0.2				
6	市民生活デジタル運営経費	_	_		137	238					
7	市民生活運営経費	_	0		15,955	1,547	2.1				
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
	計				230,932	146,488	7.1	2.0		11.5	

 2023年度
 分野
 基本政策
 政策
 予算費目
 所属コード
 事業
 (担当課)
 (責任者)
 (基準日)

 03
 02
 02
 01
 000605000
 01
 市民生活課
 大城
 秀寛
 2023.7.1

事業シート (事業名) 01 市民安全対策事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2019	_	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

	主要事業	0	※「総合戦略	」該当事業 及び	び政策実現の	ため特に重要	で事業を主要	事業とする。	
ı	総合戦略	0	(施策)	Ⅲ-3(1)ア					

(4) 関連するSDGsのゴール

⑪都市	
וויוודייו	
事業とゴールの 関連性	市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保することにより、包摂的で安全かつ強靭で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

2事業コストの状況(千円)

			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)		予算	1,958	3,831	1,985	2,946	1,521	
尹未貝(丁门)		決算	1,020	1,827	1,149	2,528		
		国•県支出	745	745	797	633	761	
		市債						
	その他							
		一般財源	275	1,082	352	1,895	760	
		一般会計繰入金						
人件	人件費(報酬等)(A)							
人件:	人件費(人工分)(B)		12,600	17,500	18,900	21,000	21,000	
		正規	1.8	2.1	1.9	1.8	1.8	
人工		再任用(31h)						
		再任用(26h)						
		年度任用職員(人事課予算)		1.0	2.0	3.0	3.0	
年間経費(予算	又は決算+A+B)	13,620	19,327	20,049	23,528	22,521	

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
客引き行為等の禁止区域内で客引き行為		目標	_	30	30	25	25	25
等をする者の人数(人)		実績	_	13	11	10		
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番	

2023年度 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 分野 予算費目 所属コード 基本政策 政策 01 000605000 01 市民生活課 大城 秀寛 03 02 02 2023.7.1

4 前年度(2022年度)事業実施内容 (Do)

- ・客引き行為等の禁止等に関する条例に基づき、客引き行為等禁止区域内における指導を開始
- ・基地対策協議会及び基地周辺対策協議会の開催
- ・基地周辺の農耕阻害損失補償金(防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第13条)の申請を国と調整
- 水難事故防止対策会議の開催
- •7月から8月まで、海水浴等による事故防止の啓発を実施し、水難事故防止に努めた
- ・防潮堤工事が終了したことに伴い、遊泳禁止看板を作製し、設置した
- ・磐田市で発見された不発弾処理に係る案内チラシ配布

5 前年度(2022年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

- ・客引き行為等の禁止等に関する条例に基づき、客引き行為等禁止区域内における巡回・指導等を実施した
- •基地対策協議会及び基地周辺対策協議会を開催した
- ・国に農耕阻害損失補償金(防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第13条)の申請をし、該当者に補償金の支払いをした
- ・水難事故防止対策会議を開催(書面)するとともに、海水浴等による事故防止の啓発を実施した

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナウイルス感染症拡大のため、中心市街地への来訪者が減少しており、客引き行為等をする者の減少は、その影響も考慮する必要がある。

6 事業の見直し(Action)



(1)	前年度(2022年度)	見直し内容	(実施結果の	振り返り)
			· [TO 115	

 大項目
 現状
 /
 事業費
 拡大
 人工
 現状

・計画通り事業を実施し、市民の生命・身体や財産に対する危険を回避し、安全・安心な生活を確保することがで きた

(2) 当年度(2023年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 現状 // 事業費 現状 人工 現状

・引き続き、市民の安全・安心な生活の確保に努める

7 当年度(2023年度)事業実施内容(Plan)



- ・客引き行為等の禁止等に関する条例に基づき、客引き行為等禁止区域内における指導を行う
- ▶基地対策協議会及び基地周辺対策協議会の開催
- ・基地周辺の農耕阻害損失補償金(防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第13条)の申請を国と調整
- |・水難事故防止対策会議の開催
- •7月から8月まで、海水浴等による事故防止の啓発を実施

2023年度分野 基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)03020100060500002市民生活課大城秀寛2023.7.1

事業シート (事業名) 02 空家対策事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、市民が安心して生活することができる明るく安全な地域社会を構築する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2015	_	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	空家等対策の推進に関する特別措置法

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	」該当事業 及び	が政策実現の	ため特に重要	な事業を主要	事業とする。		
総合戦略	0	(施策)	Ⅲ-3(1)ア						

(4) 関連するSDGsのゴール

⑪都市					①実施手段		
	ゴールの 重性	 るく安全なけ	地域社会を	構築するこ		 安心して生ラ ҈かつ強靭で	

2事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	4,583	14,579	19,457	18,673	36,116	
尹未頂(丁口)	決算	477	7,474	17,271	16,211		
	国•県支出			1,672	880	1,707	
	市債						
	その他	40	41	42	42	42	
	一般財源	437	7,433	15,557	15,289	34,367	
	一般会計繰入金						
人件對	貴(報酬等)(A)						
人件對	貴(人工分)(B)	7,700	9,100	10,500	10,500	10,500	
	正規	1.1	1.3	1.5	1.5	1.5	
人工	再任用(31h)						
人工	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	8,177	16,574	27,771	26,711	46,616	

			~					
指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

-)

2023年度 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 分野 予算費目 所属コード 基本政策 政策 市民生活課 大城 秀寛 02 01 000605000 02 2023.7.1 03 02

4 前年度(2022年度)事業実施内容 (Do)

・空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し改善指導等を行うとともに、啓発活動などを通じて、空家等の発生の予防を図った。

・空家等除却促進事業費補助金の交付を行うことにより、空家の所有者等に対し早期の除却を促すとともに、将来の管理不適切な空家の発生を抑制することで、空家対策の推進を図った。

5 前年度(2022年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

空家等対策計画に基づき宅建協会や司法書士協会等の関係団体と協力して空き家ワンストップ相談会の開催 や空家等除却促進事業費補助金の交付により、空家等発生の予防を図った。また、所有者等を確知できない管 理不適切な特定空家等に対し略式代執行を行った。

・代執行1件 ・財産管理人申立1件 ・ワンストップ相談会2回(参加24組) ・空家等除却促進事業費補助金交付16件

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し(Action)



大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 拡大 人工 現状

空家等対策の推進に関する特別措置法や空家等対策計画に基づき、諸施策を実施したほか、空家等除却促進事業費補助金を交付し、空家等発生の予防を図ることができた。

(2) 当年度(2023年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

引き続き、管理不適切な空家等に対し改善指導等を行うとともに、啓発活動などを通じて、空家等の発生の予防を図る。新たに第2次空家等対策計画を施行するほか、空家等除却促進事業費補助金を継続する。

7 当年度(2023年度)事業実施内容(Plan)



・・空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家等に対し、厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動などを通じて、空家等の発生の予防を図る。

・空家等除却促進事業費補助金の交付を行うことにより、空家の所有者等に対し早期の除却を促すとともに、将来の管理不適切な空家の発生を抑制することで、空家対策の推進を図る。

2023年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)03020100060500003市民生活課大城秀寛2023.7.1

事業シート (事業名) 03 犯罪被害者等支援事業

1 基本情報

(1) 事業目的 事業対象

犯罪被害者等を支える地域社会の実現を図るため、犯罪被害者等支援条例を制定し、犯罪被害者やその家族、遺族等が平穏な生活を営むことができるよう、支援(見舞金等)を行う

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2022	_	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	」該当事業 及び	が政策実現の	ため特に重要	な事業を主要	事業とする。	
総合戦略	_	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

		•					
⑪都市	⑪実施手段						
	ゴールの 重性		期回復のた	めの支援、		支援条例を かつ強靭で	制定すると持続可能な

2事業コストの状況(千円)

4 尹木コハトツッ	(N) (1)						
		2019	2020	2021	2022	2023	2024
		(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)
事業費(千円)	予算				7,901	5,011	
尹未其(丁门)	決算				207		
	国•県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源				207	5,011	
	一般会計繰入金						
人件費	匙(報酬等)(A)						
人件費	曼(人工分)(B)				3,200	2,120	
	正規				0.2	0.2	
人工	再任用(31h)				0.5	0.2	
人工	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				3,407	7,131	

			·~·					
指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

2023-4	一定	03	基 本以束 02	02	7昇貸日	000605000	事未 03	市民生活課	大城 秀寛	2023.7.1
4 前年度	₹(202)事業実					11 20 11 11	7 1777 7330	
						か、浜松市犯	罪被害者	者等支援条例を	制定した。	
			定の周知			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
犯罪被害 	首等	からの下	甘談に応じ	、对象	者には見	見舞金の支給	を行った	0		
		<u> </u>	\ Alle ==							
)事業評	価(C	heck)					
(1)事業の			=1 == '32 1							
指標の達			<u>計画通り</u> ・生支採条	・何太生	후l 제	罪汝宇 <u>老</u> 笙·	かこの担	談に対応できた		
計画題り 	、ルンチ	- 100 古 日	守义扳木	でも	たし、化	非似古石寺	いらの相	談に対心 じさた	0	
(2) 考慮	すべき	社会経	済状況の	変化	新たなれ	t会課題や構	き会、法制	制度の改正、他	団体の動向など	<u>*</u>)
6 事業の)見直	آل (Ad	etion)			4				
6 事業の(1) 前年原				容(実施	を結果の	振り返り)				
(1) 前年月			ction) 見 直し内 小項目		を結果の	振り返り)		事業費	人工「	
(1) 前年月	隻(202		見直し内		拖結果の	振り返り)		事業費	人工〔	
(1) 前年月	隻(202		見直し内		拖結果の	振り返り)		事業費	人工[
(1) 前年月	隻(202		見直し内		拖結果の	振り返り)		事業費	人工	
(1) 前年 [大	芰 (202 項目	22年度)	見直し内 小項目	3		/		事業費	人工[
(1) 前年. 大 (2) 当年.	隻(202 項目 隻(20 2	22年度)	見直し内 小項目 小項目	[し内容	(今後の	方向性)	小盖			統八
(1) 前年E 大 (2) 当年E 大	芰 (202 項目 芰 (202 項目	22年度) 23年度) 改善	見直し内 小項目 小項目 以降見直 小項目	[し内容 ■	(今後の 改善	方向性) /	改善なが必要	事業費 拡	大 人工	縮小辞難施設の利
(1) 前年 [大 (2) 当年 [大 避難施設	支 (202 項目 支 項目 との利)	22年度) 23年度) 改善 用にかか	見直し内 小項目 小項目 以降見直 小項目	[し内容 目 金制度を	(今後の 改善	方向性) /			大 人工	
(1) 前年 [大 (2) 当年 [大 避難施設	支 (202 項目 支 項目 との利)	22年度) 23年度) 改善 用にかか	見直し内 小項目 以降見直 小項目	[し内容 目 金制度を	(今後の 改善	方向性) /		事業費 拡	大 人工	
(1) 前年 [大 (2) 当年 [大 避難施設	支 (202 項目 支 項目 との利)	22年度) 23年度) 改善 用にかか	見直し内 小項目 以降見直 小項目	[し内容 目 金制度を	(今後の 改善	方向性) /		事業費 拡	大 人工	
(1) 前年 原 大 (2) 当年 原 大 避難施設 用料につ	変(202 項目 変 (202 項目 の利) いて即	23年度) 23年度) 改善 明にかか 力成金を	見直し内 小項目 以降見直 小のる助成分 を支給する	[し内容 目 金制度を か。	(今後の 改善 E新設し、	方向性) /		事業費 拡	大 人工	
(1) 前年 原 大 (2) 当年 原 選難施の 用料につ	変(202 項目 変 (202 項目 数の利) いて即	23年度) 23年度 明にかか 対成金を 23年度	見直し内 小項目 以降見直 かる助成金 支給する	[し内容] 一次 一次 一次 施内容	(今後の 改善 を新設し、	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡	大 人工	
(1) 前年 大 (2) 当年 大 設 難 料 につ 7 当年 ・警察等	変(202 項目 変 項の利 しいて即 変(202 を(202 を(202	23年度) 23年度 用成金を 23年度 力成金を 23年度 制	見直し内 小項目 以降見直 かる助する を支給する	[し内容] 一次容 一次容 一次容 一次容	(今後の 改善 を新設し、 * (Plan)	方向性) /	難が必要	事業費 拡	大 人工	
(1) 前年 大 (2) 当年 施につ ・対察象者 ・対察者	変(202 項目 変 (202 度項のので 変(202 を (202 に の対し	23年度) 23年度 用成金を 度 カルス 23年度制 23年度制 23年度制 23年度制 23年度制 23年度制	見直し内 の以降の のよう のよう のまた。 。 のまた。 のまた。 のまた。 のまた。 のまた。 のまた。 。 のまた。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 。 のまた。 。 のまた。 。 のまた。 。 。 。 のまた。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 大 (2) 当年 施につ ・対察象者 ・対察者	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 子	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利
(1) 前年 (2) 当年 (2) 当 施につ ・警察象者 ・対庁内連	変 (202 変 項 変 項のいて 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202 変 (202)	23年度) 23年度 善力 開成金 23年 体舞 力見をを 大会を	見直し内 原直 小項 目 の 以降 小助 は の よ か る か ま ま り 、 支 を 後 催し、 条 修 性 し、 そ の ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	[し内容] 一次容 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(今後の 改善 を新設し、 (Plan) 著等の	方向性) 一時的に避	難が必要	事業費 拡 要な犯罪被害者	る大 人工 等が利用する過	壁難施設の利

(管理番号)

2022年度

2023年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0302020100060500004市民生活課大城秀寛2023.7.1

事業シート (事業名) 04 市民相談、弁護士法律相談事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民相談業務を行うことにより、法律問題やその他の悩み事解決への方向づけを図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1959	_	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	」該当事業 及	び政策実現の	ため特に重要	な事業を主要	事業とする。	
総合戦略	_	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

<u> </u>	WOD GOO!	,				
事業と 関注	ゴールの 車性					

2事業コストの状況(千円)

			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円) 予算		予算	3,589	3,308	3,642	3,381	3,053	
尹未貝(丁口)		決算	2,797	2,397	1,406	1,544		
		国•県支出						
		市債						
	その他							
	一般財源		2,797	2,397	1,406	1,543	3,053	
		一般会計繰入金						
人件	費(幸	吸酬等)(A)						
人件	費(丿	(エ分)(B)	40,800	41,500	42,300	38,300	39,480	
		正規	1.4	1.5	1.5	1.3	1.2	
人工	再任用(31h)		2.0	2.0	3.0	1.5	2.8	
人工		再任用(26h)						
	会計	年度任用職員(人事課予算)	8.5	8.5	7.5	8.5	7.5	
年間経費	予算	又は決算+A+B	43,597	43,897	43,706	39,844	42,533	

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
申し込みに対して市民相談を受けることがで		目標	100	100	100	100	100	100
きた割合(%)		実績	100	100	100	100		
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

2023年度 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 予算費目 所属コード 分野 基本政策 政策 市民生活課 大城 秀寛 03 02 02 04 2023.7.1 01 000605000

4 前年度(2022年度)事業実施内容 (Do)

- 市民相談及び区役所での定例市民相談
- ・交通事故相談及び区役所での定例交通事故相談
- ・自動車損害賠償保障法に基づく保険金請求手続き等の相談
- 弁護士による無料法律相談
- 弁護士による区役所での定例無料法律相談
- ・登記関連相談(司法書士・土地家屋調査士・行政書士による相談)
- 不動産無料相談(不動産協会による相談)
- ・無料税務相談(税理士会による相談)
- ・定例行政相談(総務省から委嘱された行政相談委員による相談)
- •犯罪被害者支援(総合相談窓口)

5 前年度(2022年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

- ・くらしのセンターでの相談業務は昨年度並みの件数。各種団体での相談業務は毎年継続して行っており、市民からの相談ニーズに対し有効に活用されている。
- ・当センター所管業務内容以外の相談も多いため業務内容の再周知も必要。
- ・弁護士による無料法律相談は、事業開始当時に比べ、社会環境の変化や専門機関の実施する無料法律相談が充実されてきたことから、業務の見直しが必要
- (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1)	前年度	(2022年度)	見直し	.内容	(実施結果	の振り返り)
	אלו דדינים	\~\~~~/		/ F J TO '	\ 大ルビャロ 木	V J J J J J J J J J J J J J J J J J J J

大項目 現状 小項目 現状 / 現状 事業費 現状 人工 現状 相談件数は横並び。市民からの相談に応え有効に活用された。

(2) 当年度(2023年度)以降見直し内容(今後の方向性)

7 当年度(2023年度)事業実施内容(Plan)



- 市民相談及び区役所での定例市民相談
- |・交通事故相談及び区役所での定例交通事故相談
- ・自動車損害賠償保障法に基づく保険金請求手続き等の相談
- |・弁護士による無料法律相談
- 弁護士による区役所での定例無料法律相談
- ・登記関連相談(司法書士・土地家屋調査士・行政書士による相談)
- ・不動産無料相談(不動産協会による相談)
- ・無料税務相談(税理士会による相談)
- ・定例行政相談(総務省から委嘱された行政相談委員による7区の相談取り纏め)
- •犯罪被害者支援(総合相談窓口)

 2023年度
 分野
 基本政策
 政策
 予算費目
 所属コード
 事業
 (担当課)
 (責任者)
 (基準日)

 03
 02
 01
 000605000
 05
 市民生活課
 大城
 秀寛
 2023.7.1

事業シート (事業名) 05 基地周辺整備事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

浜松基地の所在により地域住民が受ける航空機騒音等の障害に対する緩和を図るため、基地周辺の住環境を整備する。

(2) 事業の性質

開始年	度 終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1974		一般会計	自治事務(法令義務)	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関 する法律

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略	」該当事業 及	び 政策実現の	ため特に重要	な事業を主要	事業とする。	
総合戦略	_	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

⑪都市			
事業とゴールの 関連性	浜松基地の所在により地域住民め、基地周辺の住環境を整備する 及び人間居住を実現する。		

2事業コストの状況(千円)

			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)		予算	105,538	112,737	110,762	111,802	119,206	
尹未貝(丁门)		決算	103,221	107,572	81,954	119,950		
		国·県支出	87,262	94,427	66,648	94,112	95,000	
		市債						
		その他						
	一般財源		15,959	13,145	15,306	25,838	24,206	
	一般会計繰入金							
人件:	費(朝	吸酬等)(A)						
人件:	費(人	(工分)(B)	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
		正規	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
人工	再任田(31h)							
人工		再任用(26h)						
	会計	年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算	又は決算+A+B)	104,621	108,972	83,354	121,350	120,606	

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

			(管理番号	;)			(I = .1 \ = m \		
2023年度	分野	基本政策			所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	02	02	01	000605000	05	市民生活課	大城 秀寛	2023.7.1
4 前年度(202	22年度	事業実	施内容	(Do)					
○特定防衛施 ・自衛隊浜松 ・消防団の消	基地周 防車両	辺道路改 の購入	良工事等	等の施工					
・自衛隊浜松	基地周	迎 教育施	設の境場	莧整傭					
					_				
5 前年度(202	22年度	主業証	価 (CI	neck)	4				
<u>(1)事業の成果</u>		./ . / . / . 	<u>іші (О.</u>	100117					
指標の達成度		計画通り							
			団重両の	の更新及	ひび教育施設	8の改修	を行うことにより	基地周辺住民	の住環境が
整備された。	- 1, 00%	(71 193	H-1-3.	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	~ O 1X F1 1/15 ft.	~~~~	C117-C1-017		(*) (±),,;;;
(2) 考慮すべき	社会経	済状況の	変化(新たなネ	ナ会課題や村	数会、法律	制度の改正、他間	団体の動向など	.)
(_, , , , , ,	,_		~ `	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		~			•
6 事業の見直	IL (A	ction)							
(1) 前年度(202	22年度	見直し内	容(実施	結果の	振り返り)				
大項目	現状			現状	/			状 人工	現状
							民が快適な生活		
							及び消防施設な	どの整備を実施	心、地域住
民の障害となっ	っている	航空機の	騒音等の	か苦痛に	ニ対する軽減	を図るこ	とができた。		

(2) 当年度(2023年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 事業費 拡大 人工 現状 小項目 現状

引き続き、市民が快適な生活環境を維持するために当該事業を継続していく。なお、2022年度に第41教育飛行 隊が美保基地から浜松基地に移動したため、交付金の増額が見込まれており、事業費は拡大する。

7 当年度(2023年度)事業実施内容(Plan)



-)特定防衛施設周辺整備調整交付金事業の実施
- ・自衛隊浜松基地周辺道路改良工事等の施工
- ・消防団の消防車両の購入

2023年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0302020100060500006市民生活課大城秀寛2023.7.1

事業シート (事業名) 06 市民生活デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

消費生活相談において、電話相談に応対しながら、インターネット接続したタブレットを使用して事業者の情報を確認したり、相談者が利用したサイトを確認したりすることで、円滑な相談解決を図る。

(2) 事業の性質

厚	見	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
	2016	_	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略	」該当事業 及	び 政策実現の	ため特に重要	な事業を主要	事業とする。	
総合戦略	_	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

				·								
事業とゴールの 関連性												

2事業コストの状況(千円)

			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)		予算	236	238	238	238	238	
尹未其(丁门)		決算	160	164	168	137		
		国•県支出						
		市債						
		その他						
		一般財源	160	164	168	136	238	
		一般会計繰入金						
人件	費(幇	B酬等)(A)						
人件:	費(人	(工分)(B)						
		正規						
人工		再任用(31h)						
八工		再任用(26h)						
		年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算	又は決算+A+B)	160	164	168	137	238	

			·								
指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)			
		目標									
		実績									
		目標									
		実績									
		目標									
		実績									
		目標									
		実績									
		目標									
		実績									

2023年度	75野 。	^{基本政策} 02	以東 02	7昇貸日	000605000	事未 06	市民生活課	大城 秀寛	2023.7.1
4 前年度(20)	22年度)			(Do)					
								を使用して事業	者の情報を
確認したり、相	談者が和	引用した+	ナイトを	確認した	-りすることで	、円滑な	相談解決を図る	5 .	
5 前年度(20)	22年度)	車業証	価 (C	hack)	4				
(1)事業の成果		**************************************	Щ (О	HEGK)					
指標の達成度		計画通り							
			談に応	対しなか	ぶら、インター	・ネット接糸	続したタブレット	を使用して事業	者の情報を
確認したり、相	談者が和	引用した+	ナイトを	確認した	りすることで	、円滑な	相談解決が図	ht:。	
						幾会、法制	制度の改正、他	団体の動向なる	<u>-</u> 2)
インターネットを	とりりし/こう	と がい 他	談が増	川傾回	- める。				
6 事業の見直	Iし (Act	tion)							
(1) 前年度(20									
大項目	現状	小項目		現状		現状		見状 人工	現状
インターネットを	をかしたき	契約の相	談が増	加傾回(こあり、効果	的に活用	できた。		
(2) 当年度(20)	23年度)	以降見直	[し内容	(今後の	方向性)				
大項目	現状	小項		現状		現状	事業費 現	見状 人工	現状
		介した契	約の増加	加が予測	刺される。相談	淡者との意	意思疎通を良好	ドにし、円滑な課	題解決を行え
るよう活用して	いく。								
7 当年度(20)	23年度)	事業宝	施内宓	(Plan)					
						、例年通	り継続事業とす	る。相談者との	意思疎通を良
好にし、円滑な									,

(管理番号)

2022年度

2023年度分野基本政策政策予算費目所属コード事業(担当課)(責任者)(基準日)0302020100060500007市民生活課大城秀寛2023.7.1

事業シート (事業名) 07 市民生活運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

浜松市からあらゆる暴力を追放し、犯罪のない明るく住みよい市民生活の確立を目指す。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
	— 一般会計 自治事務(自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	0	※「総合戦略」	」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。
総合戦略	_	(施策)	

(4) 関連するSDGsのゴール

⑪都市			16平和		
	ゴールの 車性		、犯罪のな で持続可能		を目指すこ

2事業コストの状況(千円)

			2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)		予算	1,047	837	1,337	1,547	1,197	
尹未其(丁门)	決算		1,037	802	1,309	1,255		
		国•県支出						
		市債						
		その他						
		一般財源	1,037	802	1,309	1,255	1,197	
		一般会計繰入金						
人件	費(幸	B酬等)(A)						
人件	費(丿	(エ分)(B)	7,700	13,300	14,700	14,700	14,700	
		正規	1.1	1.9	2.1	2.1	2.1	
人工		再任用(31h)						
人工		再任用(26h)						·
	会計	年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算	又は決算+A+B)	8,737	14,102	16,009	15,955	15,897	

- 1- NC - 1 IN - A DAMP (12-1					
指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止		目標	2300	2300	2300	2300	2300	2300
市民大会の参加人数(人)		実績	1570	-	400	450		
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

2023年度 事業 (担当課) (責任者) (基準日) 政策 予算費目 所属コード 分野 基本政策 市民生活課 大城 秀寛 03 02 02 01 000605000 07 2023.7.1

4 前年度(2022年度)事業実施内容(Do)

〇浜松市暴力追放市民協力会

・2013年1月1日施行「浜松市暴力団排除条例」及び当該条例施行に伴う「浜松市が行う事務事業からの暴力団の排除に関する合意書」の締結により、市と浜松市警察部をはじめとする市内警察署6署との相互の連絡体制を確立し、あらゆる暴力を追放する。

・市内の暴力追放運動を支援し、市内全域での意識の高揚を図る

【活動内容】

- ・浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の開催
- ・北区安全・安心まちづくりの集いの開催
- ・庄内地区暴力・飲酒運転追放と青少年健全育成総決起大会(西区)の開催(中止)
- ・静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会へ参加(中止)

5 前年度(2022年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度

不明

市民、市内の企業及び警察等の関係機関と市が協働して暴力追放の啓発活動を実施したが、指標となる浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会が新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し開催した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など) 新たな生活様式の中で、大会等従来の啓発活動の開催が困難となっている。



6 事業の見直し(Action)

|(1) 前年度(2022年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 改善 小項目 その他 /

事業費 現状 人工 現状

規模を縮小し開催した暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会等の補完として啓発動画を作成・放映し市民に暴力追放の意識の高揚を図ることができた。

(2) 当年度(2023年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 現状

事業費 現状 人工 現状

新型コロナウイルス感染状況を考慮し、大会開催を含めた可能な手段で、市民に暴力追放の意識の高揚を図る。

7 当年度(2023年度)事業実施内容(Plan)



〇浜松市暴力追放市民協力会

- ・2013年1月1日施行「浜松市暴力団排除条例」及び当該条例施行に伴う「浜松市が行う事務事業からの暴力団の排除に関する合意書」の締結により、市と浜松市警察部をはじめとする市内警察署6署との相互の連絡体制を確立し、あらゆる暴力を追放する
 - ・市内の暴力追放運動を支援し、市内全域での意識の高揚を図る

【活動内容】

- ・浜松市暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会の開催
- •庄内地区(西区)、北区での市民大会の開催
- ・静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会への参加
- 啓発動画の放映